

令和4年度「県立学校による地域との協働推進事業」実施報告書

番号	10	学校名	添上高等学校
----	----	-----	--------

1. 事業内容について

取組・活動・事業名等	スポーツサイエンス科による小学校出張授業 (スポーツ交流事業)
教育課程上の位置付け・ 目標又は活動のねらい	スポーツサイエンス科2、3年生によるスポーツIにおける実習授業として実施。専門性を学んだ生徒が小学生を指導することで、スポーツ指導者の育成を目指す。
連携・協働相手	天理市立櫛本小学校
地域と共有している 目標・課題等	小学生の体力向上と生徒の豊かな人間性の育成を目指す。
取組・活動の内容(生徒の主体性、具体的活動、連携・協働内容など)	
<p>スポーツIの授業において、櫛本小学校にて2回の出張授業と、本校にて2回の陸上授業を実施した。今年度は小学生に本校に来てもらい、本校施設を使った取組を実施した。特に本校における授業では、事前学習でどのように指導したら小学生により伝わるかを考え、思案したことを実際に行い、自らの知識向上及び、小学生との交流が深まった。</p>	

2. 事業の成果と課題

<p>例年と違い、本校で授業を行うことで、小学生は緊張感を保って授業を受けることができた。また、本校生徒は、事前に指導方法を研究することができたため、小学生指導の際にはリラックスした状態で臨めたようである。将来、アスリートやスポーツ指導者を目指す本校スポーツサイエンス科の生徒にとって、動作について考え、言葉で表現する難しさや、伝えることの大変さを学べる機会となり、今後の人生にとって大きな財産となった。</p> <p>小学生にとっても、生徒に実技指導を受けることに加えて、普段の自分の動作をタブレットで確認し、修正していくことで、自らの体の使い方を効果的に学ぶことができた。</p> <p>今後も本校の特色であるスポーツを通して、地域との協働活動を実施していきたい。</p>
--

